

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	幕別地区	平成25年度	平成27年度	幕別町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	目標年度 (4年度目)	目標年度 (5年度目)	
必須目標	① 経営面積の拡大	2 2	2 1	3 2	1 1	
	② 農業の6次産業化	1 1	1 1	1 0	1 1	
	③ 農産物の高付加価値化	5 4	5 3	5 2	3 0	66.0%
	④ 経営コストの縮減					
選択目標	⑤ 耕作放棄地の解消					
	⑥ 農業経営の複合化					
	⑦ 農業経営の法人化					
	⑧ 雇用	1 1	1 1	1 1		

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	目標年度 (4年度目)	目標年度 (5年度目)	
1		農産物の高付加価値化 てん菜産糖量の向上	1,226kg/反	1,450kg/反	1,450kg/反	1,450kg/反	1,450kg/反	1,450kg/反	71.0
				1,152kg/反	1,364kg/反	1,166kg/反	932kg/反	1,385kg/反	
		経営面積の拡大	自作地 49.7ha 利用権 9.1ha 3戸 計58.8ha	自作地 49.7ha 利用権 9.1ha 計 58.8ha	自作地 49.7ha 利用権 9.1ha 計 58.8ha	自作地 49.7ha 利用権 9.6ha 計 59.3ha			120.0
				自作地49.7ha 利用権9.7ha 4戸 計59.4ha	自作地49.7ha 利用権9.7ha 4戸 計59.4ha	自作地49.7ha 利用権9.7ha 4戸 計59.4ha			
参考 (任意)		販売価格(円/10a)							
		生産コスト(円/10a)							
		経営コスト(円/10a)							
2		経営面積の拡大	自作地 33.7ha 利用権 16.2ha 3戸 計49.9ha	自作地 33.7ha 利用権 30.3ha 計 64.0ha	自作地 33.7ha 利用権 30.3ha 計 64.0ha	自作地 33.7ha 利用権 30.3ha 計 64.0ha			100.0
				自作地 33.7ha 利用権 30.3ha 計 64.0ha	自作地 32.8ha 利用権 30.3ha 計 63.1ha	自作地 32.8ha 利用権 30.3ha 計 63.1ha			
		農産物の高付加価値化 新品種(大納言小豆)の導入	キタオトメ 3.5ha	キタオトメ4.0ha 大納言0.5ha 計4.5ha	キタオトメ4.0ha 大納言0.5ha 計4.5ha	キタオトメ4.0ha 大納言0.5ha 計4.5ha			100.0
				キタオトメ3.0ha 大納言0.9ha 計3.9ha	きたろまん3.7ha 大納言0.9ha 計4.6ha	きたろまん3.5ha 大納言1.0ha 計4.5ha			
参考 (任意)		販売価格(円/7a)							
		生産コスト(円/7a)							
		経営コスト(円/7a)							
3		農産物の高付加価値化 玉ねぎを特別栽培基準で作付	特別栽培 出荷量 0t	特別栽培出 荷量 1t	特別栽培出 荷量 3t	特別栽培出 荷量 5t			100.0
				1.5t	特別栽培出 荷量 3t	特別栽培出 荷量 5t			
		雇用	0人	1人	1人	1人			100.0
				1人	1人	1人			
参考 (任意)		販売価格(円/8a)							
		生産コスト(円/8a)							
		経営コスト(円/8a)							
4		農業の6次産業化 レストランとの契約栽培	ホッカイ コガネ 0ha	ホッカイ コガネ0.5 ha	ホッカイ コガネ0.5 ha	ホッカイ コガネ0.5 ha	ホッカイ コガネ0.5 ha		100.0
				ホッカイ コガネ0.5 ha	ホッカイ コガネ0.5 ha	ホッカイ コガネ0h a	ホッカイ コガネ0.5h a		
		農産物の高付加価値化 新品種(ホッカイコガネ)の導入	ホッカイ コガネ 0ha	ホッカイ コガネ1h a	ホッカイ コガネ1h a	ホッカイ コガネ1h a	ホッカイ コガネ1h a	ホッカイ コガネ1h a	150.0
				ホッカイ コガネ 1.4ha	ホッカイ コガネ 1.4ha	ホッカイ コガネ0h a	ホッカイ コガネ 0.3ha	ホッカイ コガネ1.5h a	
参考 (任意)		販売価格(円/9a)							
		生産コスト(円/9a)							
		経営コスト(円/9a)							

5	経営面積の拡大	自作地 117.42ha 利用権 101.14ha 3戸 計218.56	自作地 117.42 ha 利用権 109.14 ha 4戸	自作地 117.42 ha 利用権 109.14 ha 4戸	自作地 117.42 ha 利用権 109.14 ha 4戸	自作地 117.42 ha 利用権 109.14 ha 4戸		114.0
	農産物の高付加価値化 春播小麦の作付	春小麦 0ha 反収 -	春小麦8 ha	春小麦8 ha	春小麦8 ha	春小麦8 ha	春小麦8 ha	119.9
			春小麦 8.8ha	春小麦0 ha	春小麦 4.0ha	春小麦 2.2ha	春小麦 9.59ha	125.7
			反収7俵	反収7俵	反収7俵	反収7俵	反収7俵	
		反収7.4俵	反収0俵	反収10.1俵	反収4.9俵	反収8.8俵		
参考 (任意)	販売価格(円/10a)							
	生産コスト(円/10a)							
	経営コスト(円/10a)							

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

5年度目は目標未達成であった4項目の成果目標のうち、「農産物の高付加価値化」が目標未達成となった。
「農産物の高付加価値化」を目標に設定した経営体のうち、目標未達成であった経営体では、排水対策を実施したものの、輪作体系上排水性が劣る圃場での作付を行わざるを得ず、一部品質の低下が発生したことにより事業実施から最大の実績ではあるが目標達成に至らなかった。
次年度の営農では、町、普及センター、農協等で組織する「ゆとりみらい21推進協議会」において引き続き指導するとともに、排水対策や直播の拡大に伴う風害等の対策に努めるほか、地域での新品種の導入等により増収を図り、目標達成を図る。

Ⅳ 人・農地プランの作成状況

- (1) 作成した日 年 月 日
(2) 今後の見通し(未作成の場合)

〔記入要領〕

- 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。
Ⅰ及びⅡの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- Ⅱの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。
Ⅱの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
「参考」欄については、
販売価格＝主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。
生産コスト＝主な作物の10a当たり生産費を記入する。
経営コスト＝10a当たり農業経営費を記入する。
- Ⅲの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。
また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。
- Ⅳの人・農地プランの作成状況については、事業実施時点で人・農地プランを作成していない地区の場合(第1の2の(2)に該当する場合)に記載する。